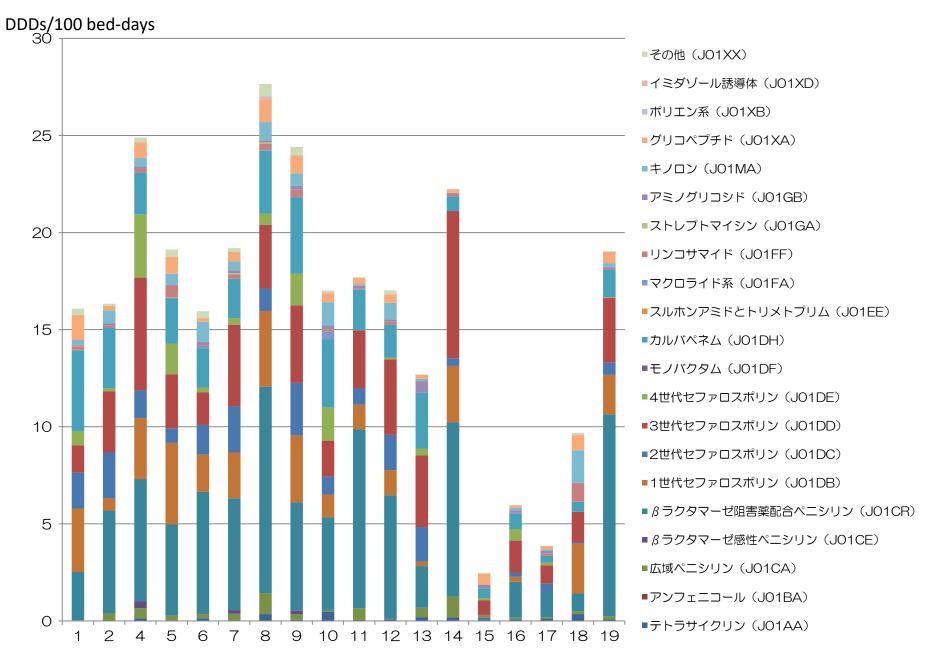
三重県抗菌薬サーベイランス(MACS)参加施設の概要

	2014年	2015年
対象施設	12 加算1:7施設 加算2:5施設	19 加算1:12施設 加算2:6施設 その他:1施設
病床数(床)	342 (86, 685)	328 (86, 685)
病床種別	一般病院:10 療養型:1 精神:0 その他:1	一般病院:14 療養型:1 精神:O その他:4
DPC対象病院	8施設	13施設
調査期間	2014年1月~12月	2015年1月~12月

各施設を匿名化し、抗菌薬全体の使用量、特定の抗菌薬の使用量をAUD (DDDs/100 bed-days) で示した。値は中央値(最小値,最大値)で示した。

*1施設使用量のデータ入力がなかったため除外した(匿名施設番号3)

MACS参加施設における2015年の使用量



2015年における加算施設別抗菌薬使用量の比較

 薬剤名(ATC 4 level)		
テトラサイクリン(JO1AA)	0.1 (0, 0.5)	0.2(0.1, 0.4)
アンフェニコール(JO1BA)	O(O, O)	O(O, O)
広域ペニシリン(JO1CA)	0.3(0, 1.1)	O.1 (O, 1.1)
β ラクタマーゼ感性ペニシリン(JO1CE)	O.1 (O, O.4)	O(O, O)
eta ラクタマーゼ阻害薬配合ペニシリン(JO1CR)	5.8(2.5, 10.6)	1.9(0.2, 10.4)
1世代セファロスポリン(JO1DB)	2.4(0.6, 4.2)	1.1 (0.1, 2.9)
2世代セファロスポリン(JO1DC)	1.5(0.8, 2.7)	0.4(0, 1.8)
3世代セファロスポリン(JO1DD)	3.2(1.4, 5.8)	1.6(0.7, 7.6)
4世代セファロスポリン(JO1DE)	0.6(0, 3.3)	0.1 (0, 0.6)
モノバクタム(JO1DF)	O(O, O)	O(O, O)
カルバペネム(JO1DH)	2.3(1.7, 4.2)	0.8(0.4, 2.9)
スルホンアミドとトリメトプリム(JO1EE)	O(O, O)	O(O, O)
マクロライド系(JO1FA)	O(O, O.4)	O(O, O)
リンコサマイド(JO1FF)	0.2(0, 0.6)	0.1 (0, 0.9)
ストレプトマイシン(JO1GA)	O(O, O.1)	O(O, O)
アミノグリコシド(JO1GB)	0.1 (0, 0.2)	0.1 (0, 0.6)
キノロン(JO1MA)	0.7(0.1, 1.2)	O.1 (O.1, 1.7)
グリコペプチド(JO1XA)	0.5(0.2, 1.3)	0.2(0.1, 0.8)
ポリエン系(JO1XB)	O(O, O)	O(O, O)
イミダゾール誘導体(JO1XD)	O(O, O.2)	O(O, O.1)
その他(JO1XX)	0.2(0.1, 0.6)	O(O, O.1)
総計	17.7(16, 27.7)	9.7(2.5, 22.2)

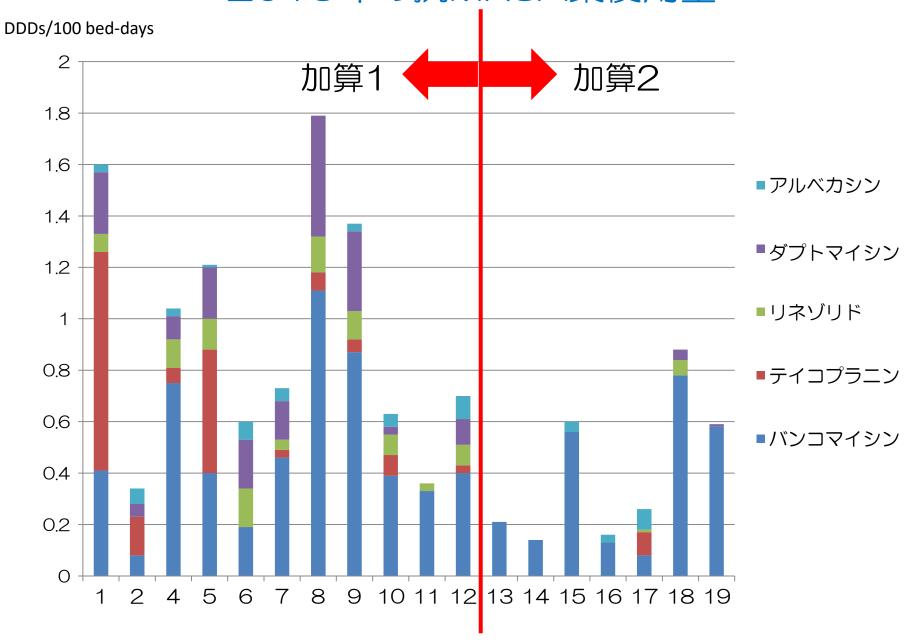
2014年と2015年における加算1施設の抗菌薬使用量の比較

薬剤名(ATC 4 level)	2014(加算1)	2015 (加算1)
テトラサイクリン(JO1AA)	0.1 (0, 0.2)	0.1 (0, 0.5)
アンフェニコール(JO1BA)	O(O, O)	O(O, O)
広域ペニシリン(JO1CA)	0.4(0, 1.0.9)	0.3(0, 1.1)
β ラクタマーゼ感性ペニシリン(JO1CE)	0.0(0, 0.2)	O.1 (O, O.4)
eta ラクタマーゼ阻害薬配合ペニシリン(JO1CR)	6.3(2, 9.8)	5.8(2.5, 10.6)
1世代セファロスポリン(JO1DB)	3.5(1.8, 3.9)	2.4(0.6, 4.2)
2世代セファロスポリン(JO1DC)	1.5(0.7, 2.1)	1.5(0.8, 2.7)
3世代セファロスポリン(JO1DD)	3.2(1.4, 5.1)	3.2(1.4, 5.8)
4世代セファロスポリン(JO1DE)	0.8(0.2, 3.2)	0.6(0, 3.3)
モノバクタム(JO1DF)	O(O, O)	O(O, O)
カルバペネム(JO1DH)	2.7(1.2, 3.8)	2.3(1.7, 4.2)
スルホンアミドとトリメトプリム(JO1EE)	O(O, O)	O(O, O)
マクロライド系(JO1FA)	O(O, O.1)	O(O, O.4)
リンコサマイド(JO1FF)	0.3(0.2, 0.5)	0.2(0, 0.6)
ストレプトマイシン(JO1GA)	O(O, O)	O(O, O.1)
アミノグリコシド(JO1GB)	O.1 (O, O.4)	0.1 (0, 0.2)
キノロン(JO1MA)	0.5(0.3, 1)	0.7(0.1, 1.2)
グリコペプチド(JO1XA)	0.8(0.2, 1.3)	0.5(0.2, 1.3)
ポリエン系(JO1XB)	O(O, O)	O(O, O)
イミダゾール誘導体(JO1XD)	_	O(O, O.2)
その他(JO1XX)	0.4(0.1, 0.7)	0.2(0.1, 0.6)
総計	19.3(16.4, 25.8)	17.7(16, 27.7)

2014年と2015年における加算2施設の抗菌薬使用量の比較

 薬剤名(ATC 4 level)	2014(加算2)	2015 (加算2)
テトラサイクリン (JO1AA)	0.3(0, 0.8)	0.2(0.1, 0.4)
アンフェニコール(JO1BA)	O(O, O)	O(O, O)
広域ペニシリン (JO1CA)	0.2(0, 1.9)	O.1 (O, 1.1)
β ラクタマーゼ感性ペニシリン(JO1CE)	O(O, O.2)	O(O, O)
βラクタマーゼ阻害薬配合ペニシリン(JO1CR)	2.3(0, 16.6)	1.9(0.2, 10.4)
1世代セファロスポリン(JO1DB)	0.5(0, 1.7)	1.1(0.1, 2.9)
2世代セファロスポリン(JO1DC)	1.2(0.2, 2.7)	0.4(0, 1.8)
3世代セファロスポリン(JO1DD)	2.7(1.4, 8.5)	1.6(0.7, 7.6)
4世代セファロスポリン(JO1DE)	0.2(0, 0.9)	0.1 (0, 0.6)
モノバクタム(JO1DF)	O(O, O)	O(O, O)
カルバペネム(JO1DH)	2.3(0.4, 3.5)	0.8(0.4, 2.9)
スルホンアミドとトリメトプリム(JO1EE)	O(O, O)	O(O, O)
マクロライド系(JO1FA)	O(O, O)	O(O, O)
リンコサマイド(JO1FF)	0.1 (0, 0.3)	0.1 (0, 0.9)
ストレプトマイシン(JO1GA)	O(O, O)	O(O, O)
アミノグリコシド(JO1GB)	0.2(0, 2.1)	0.1 (0, 0.6)
キノロン(JO1MA)	0.1 (0, 0.8)	0.1 (0.1, 1.7)
グリコペプチド(JO1XA)	0.4(0.2, 0.5)	0.2(0.1, 0.8)
ポリエン系(JO1XB)	O(O, O)	O(O, O)
イミダゾール誘導体(JO1XD)	0(0, 0.2)	O(O, O.1)
その他(JO1XX)	0.3(0, 0.8)	O(O, O.1)
総計	11.3(6.3, 32.7)	9.7(2.5, 22.2)

2015年の抗MRSA薬使用量



2015年のカルバペネム系薬使用量

